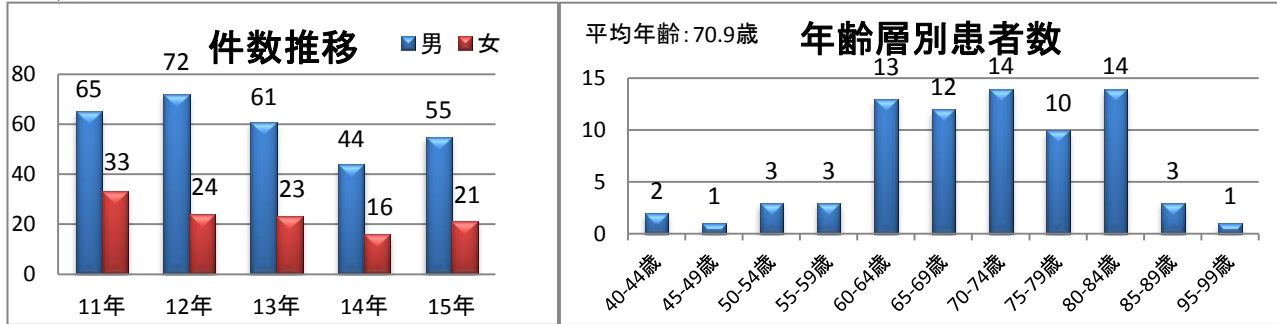


Ⅲ. 2015年集計＜部位別＞

5. 肝



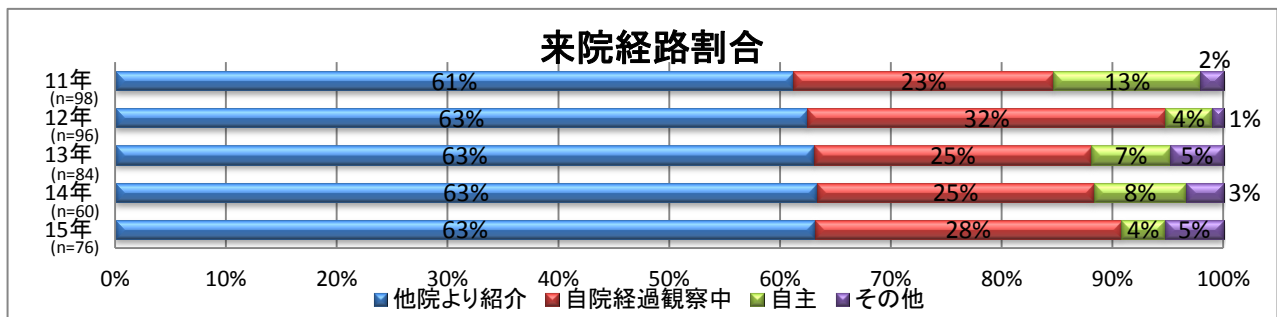
件数は14年までは減少傾向だったが15年では増加している。年齢層は60～80歳代が多い。

主な紹介元

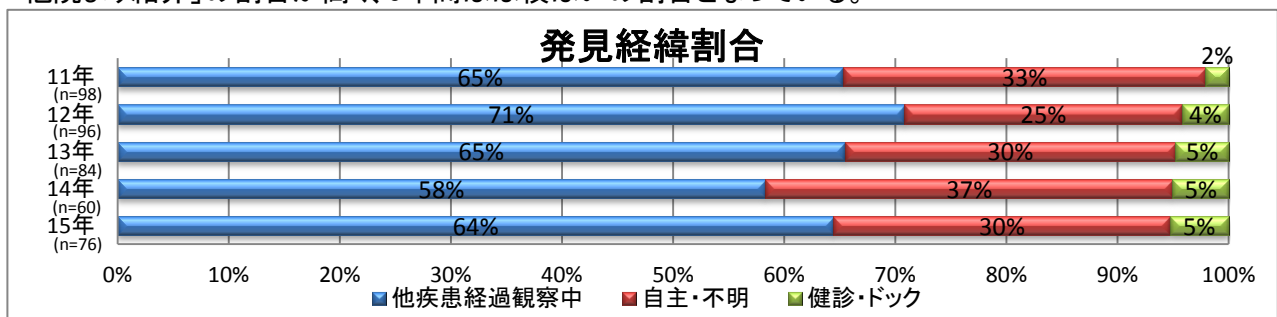
施設名	11年	12年	13年	14年	15年	計
小樽協会病院		1	3		4	8
倶知安厚生病院		7	5	1	3	16
札幌共立病院					3	3
手稲いなづみ病院	1	3	4	2	2	12
幸田内科消化器クリニック	3	2			2	7
帯広厚生病院		2			2	4
札幌新川駅前内科				1	2	3

主な紹介先

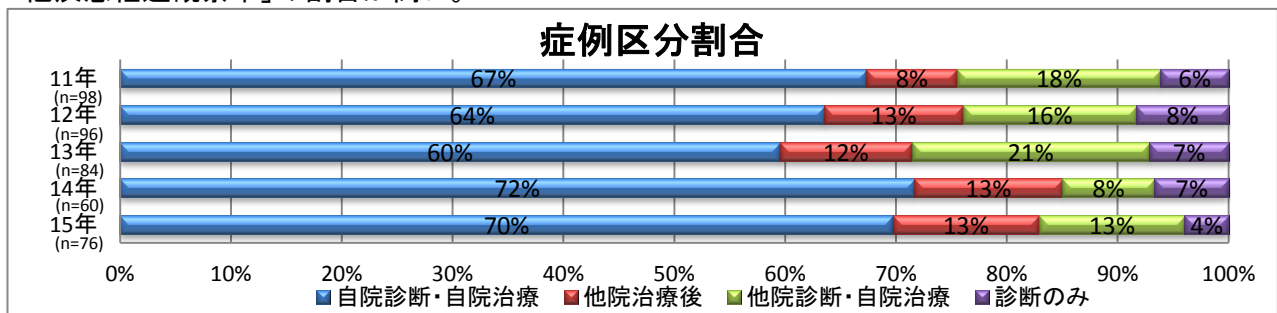
施設名	11年	12年	13年	14年	15年	計
佐々木整形外科医院					1	1
札幌山の上病院					1	1
市立稚内病院					1	1
北海道大学病院	1		1			2
おくの内科胃腸科クリニック	1					1
がん・感染症センター都立駒込病院		1				1



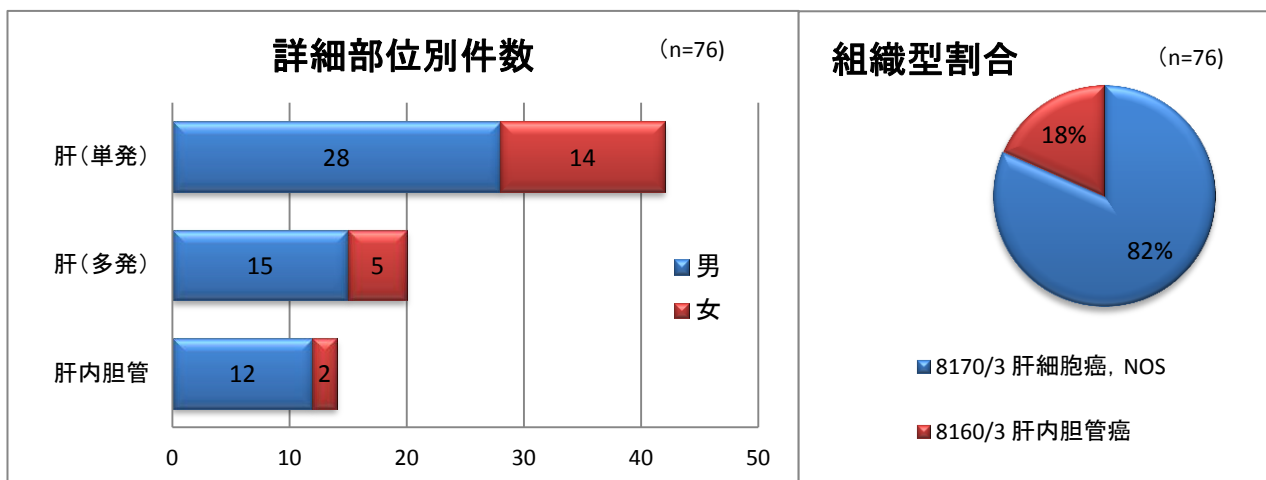
「他院より紹介」の割合が高く、5年間ほぼ横ばいの割合となっている。



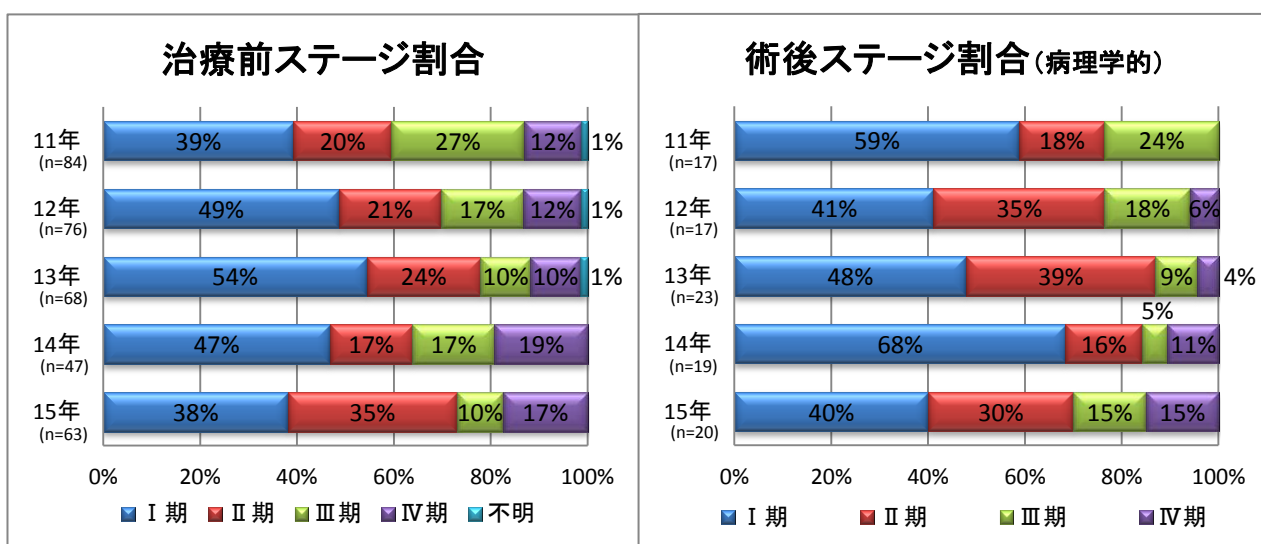
「他疾患経過観察中」の割合が高い。



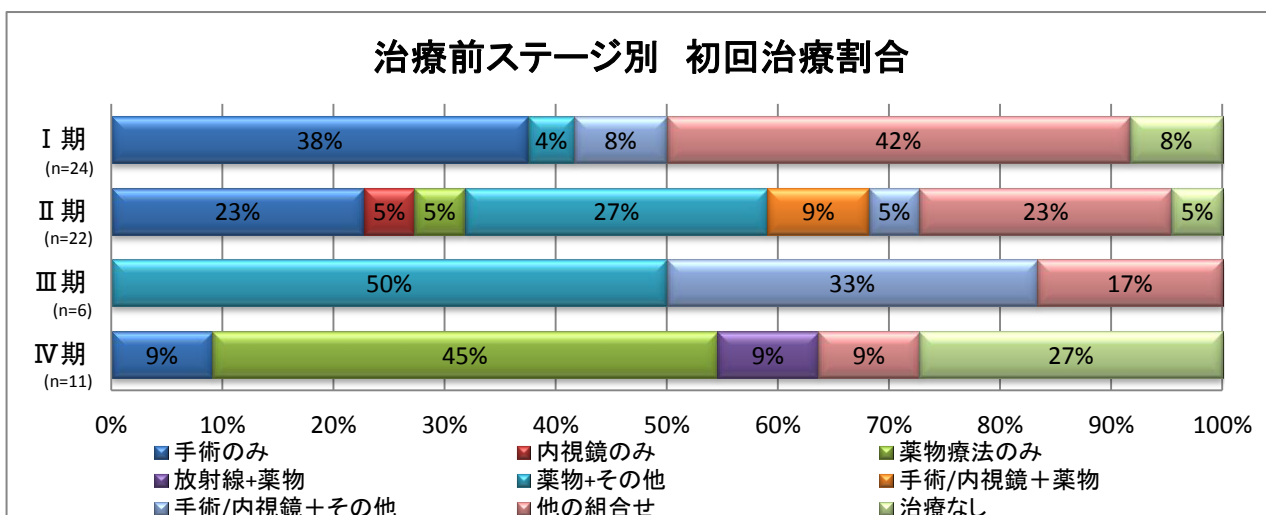
「自院診断・自院治療」の割合が高い。



詳細部位は男女共に「肝(単発)」が多い。
組織型は「肝細胞癌」が8割以上を占めている。



治療前ステージは「I 期」と「II 期」の割合が高い。
術後ステージは「IV 期」の割合が増加している。



I 期は「手術のみ」の割合が高いが、II 期・III 期は「薬物+その他」、IV 期は「薬物療法のみ」の割合が高い。